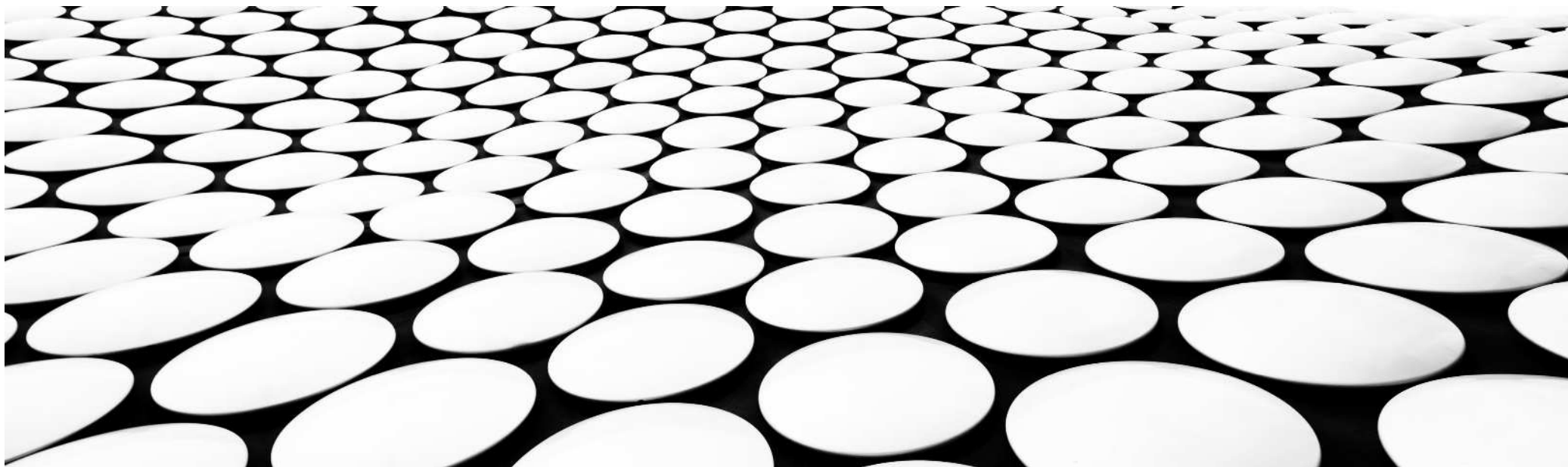

「在学学生のご家族のための就職ガイダンス」

最近の就職活動と本学の就職相談について

電気通信大学 キャリア支援センター キャリアカウンセラー 片岡裕子



本日の流れ

- 27卒就職活動の全体的な傾向
- 28卒はどうなるのか？
- 本学の就職相談について
 - ～よくある相談
 - ～コロナ禍、物価上昇を経験しての変化
 - ～本学の学生の特徴
- ご家族の皆様をお願いしたい支援

27卒 就職活動の全体的な傾向



大卒者求人倍率1.62倍

(求人倍率 = 求人総数 ÷ 民間企業就職希望者数)

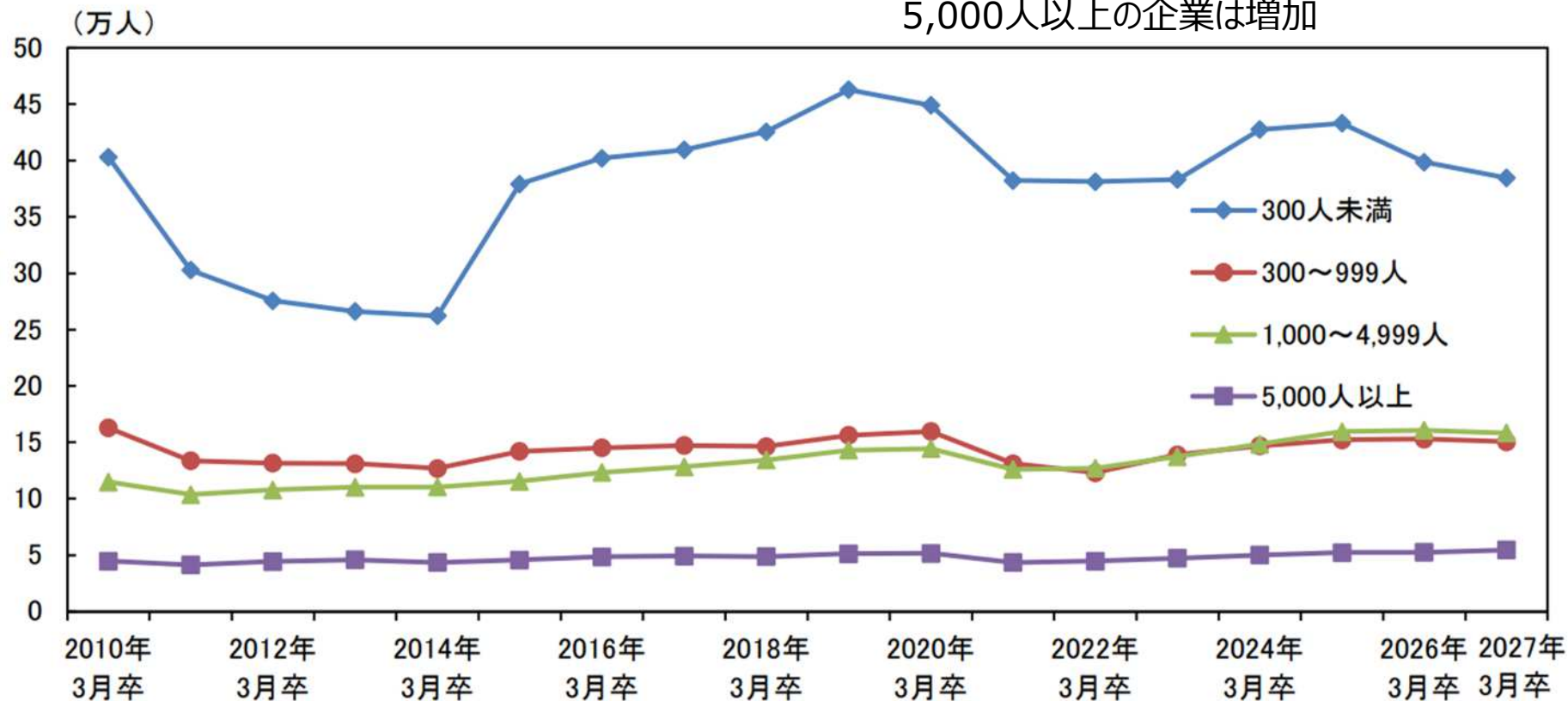


出所：リクルートワークス研究所
「大卒求人倍率調査(2026年4月発表)」
* 調査期間は例年1～3月、2021年のみ6月実施(コロナの影響あり)

2年連続減少も、堅調な採用意欲

従業員規模間の求人数

求人数は中小企業は前年よりも減少傾向
5,000人以上の企業は増加



出所：前掲リクルートワークス研究所
「大卒求人倍率調査(2026年)」

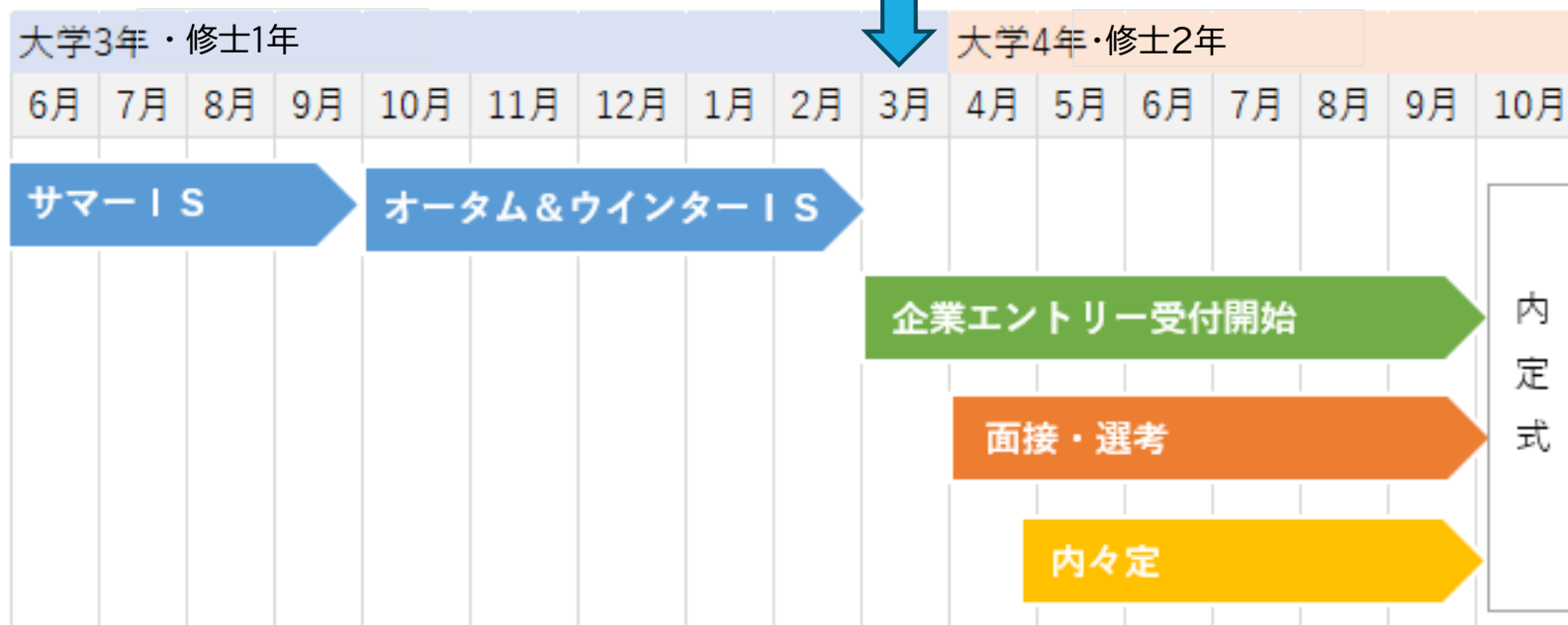
26卒の大手企業の求人倍率は0.34倍
* 就職希望者数が多く、厳しい数字

<就活スケジュール>

3/1 情報解禁日



4月にISの就職サイトがオープン



**政府主導のスケジュール
(従来通り)**

<就職活動の流れ>

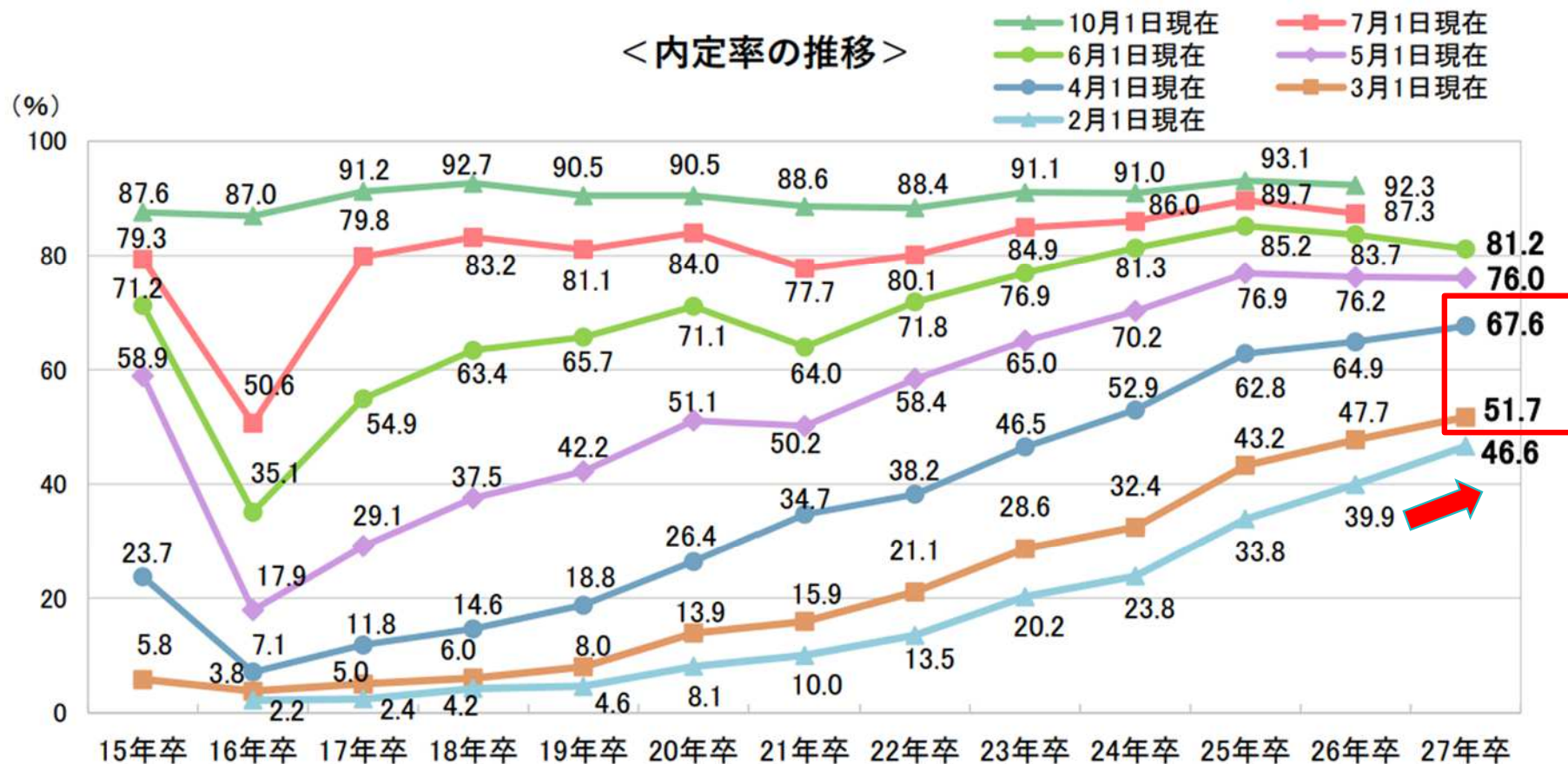
3月：広報開始(情報解禁)
・会社説明会
・大学内合同企業説明会

6月：選考（面接など）
10月：内定式

* 一方、**大学3年（修士1年）の4月**に就職サイトのインターンシップサイトがオープンする。実際はここから就活スタートとも考えられる。長期化と言われるのもこのことから。

実態は？

内定率の実態は？3月1日時点で51.7%、 4月1日時点で67.6%の内定率（加速化が止まらない）

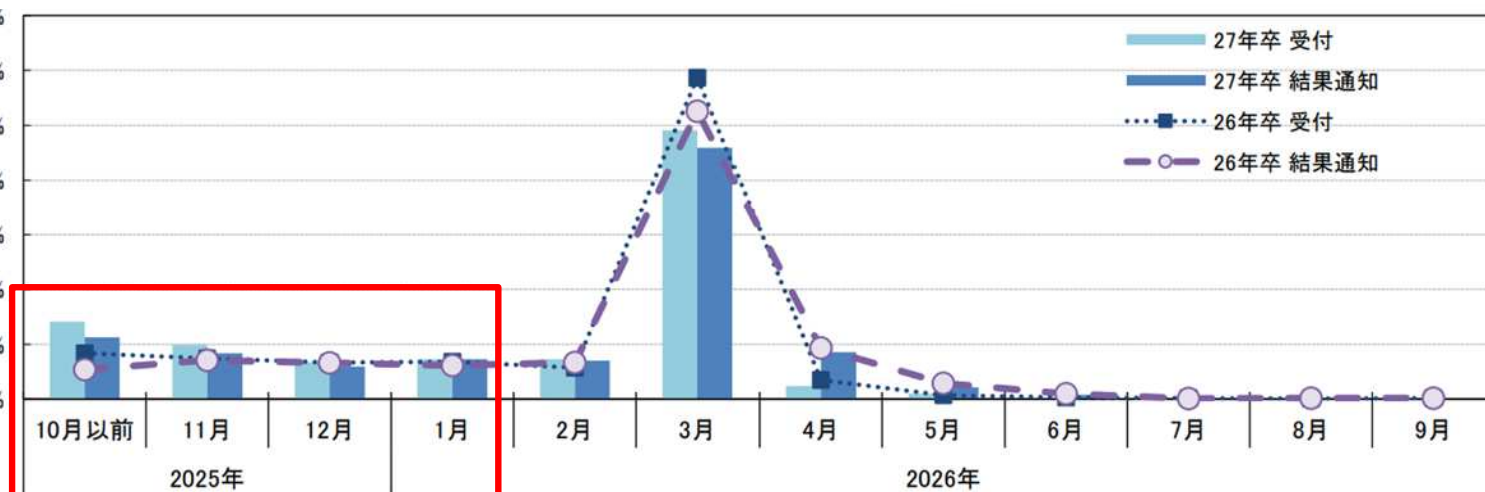


※15年卒までは選考解禁は4月、16年卒は8月、17～27卒は6月

出所：キャリアス就活 学生モニター2027調査結果（2026年6月1日時点）より

企業の採用活動の開始は3月集中

ES受付開始時期と結果通知開始時期（全体） ↓

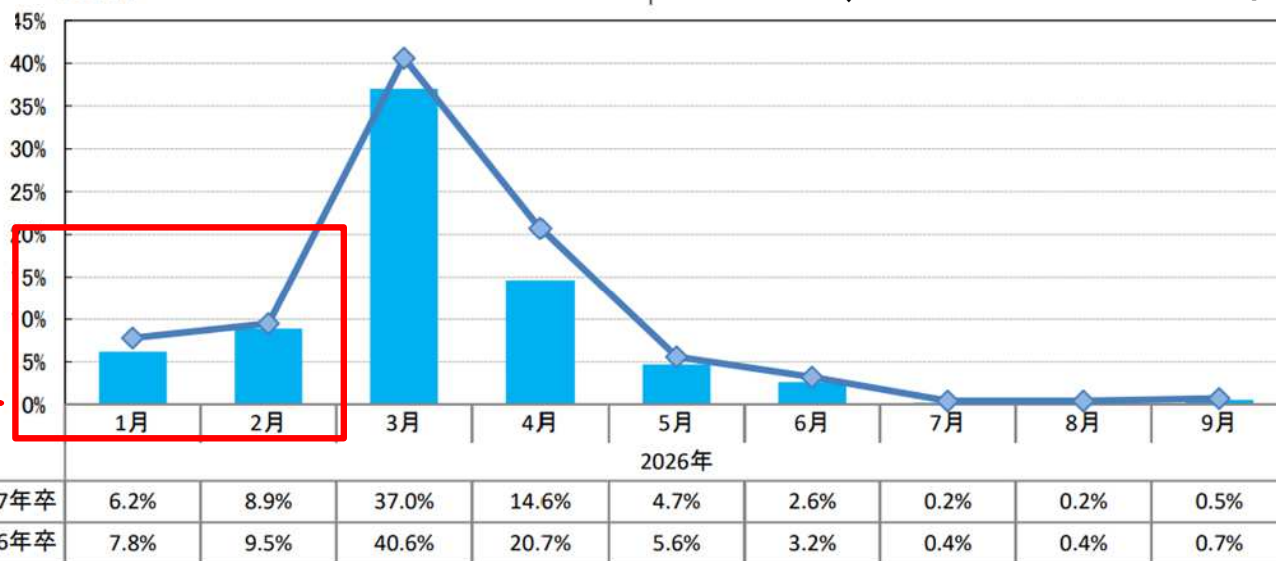


エントリーしたらすぐに
ES提出・面接！



早めの準備が必要

↓ 面接開始時期（全体）



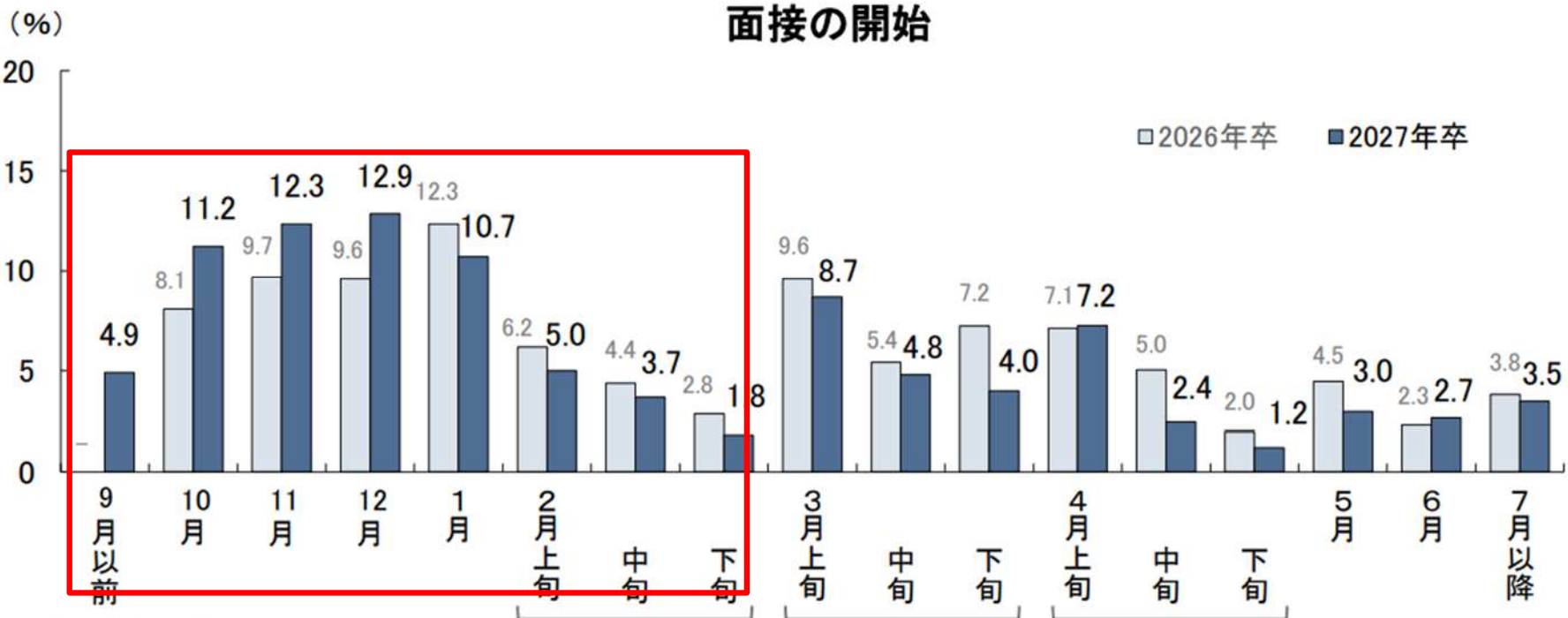
10月以前にも受付開始！

早期選考！

3月より前に面接開始！

出所：マイナビ2027年卒
企業新卒採用予定調査(26年2月)

3月よりも前に面接開始！ 早期選考の実態



※2026年卒は「10月以前」で調査

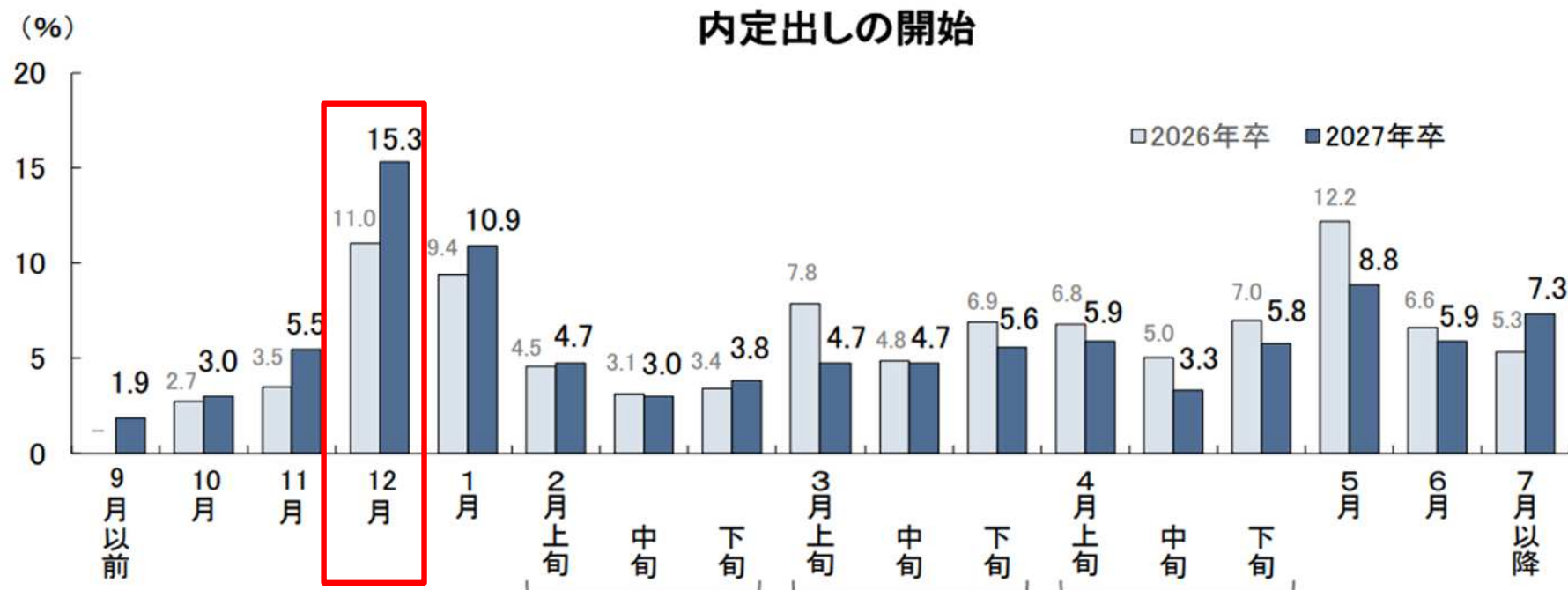
《面接の開始/従業員規模別》

	9月以前	10月	11月	12月	1月	2月上旬	中旬	下旬	3月上旬	中旬	下旬	4月上旬	中旬	下旬	5月	6月	7月以降
300人未満	4.3	9.8	9.3	10.9	9.1	5.0	2.5	1.8	8.6	5.7	5.7	10.9	2.9	1.6	2.5	3.9	5.7
300～999人	4.8	12.7	13.3	10.3	12.4	5.5	4.8	2.4	10.6	3.6	2.4	4.5	3.3	1.5	4.5	0.9	2.1
1000人以上	6.2	12.0	17.2	21.1	11.5	4.3	4.3	1.0	5.7	4.8	2.9	3.8	0.0	0.0	1.4	2.9	1.0

大手企業の早期選考が顕著に！

出所：キャリアス2027年卒・新卒採用に関する企業調査－中間調査（2026年7月）

内定出し開始時期も早まっている



※2026年卒は「10月以前」で調査

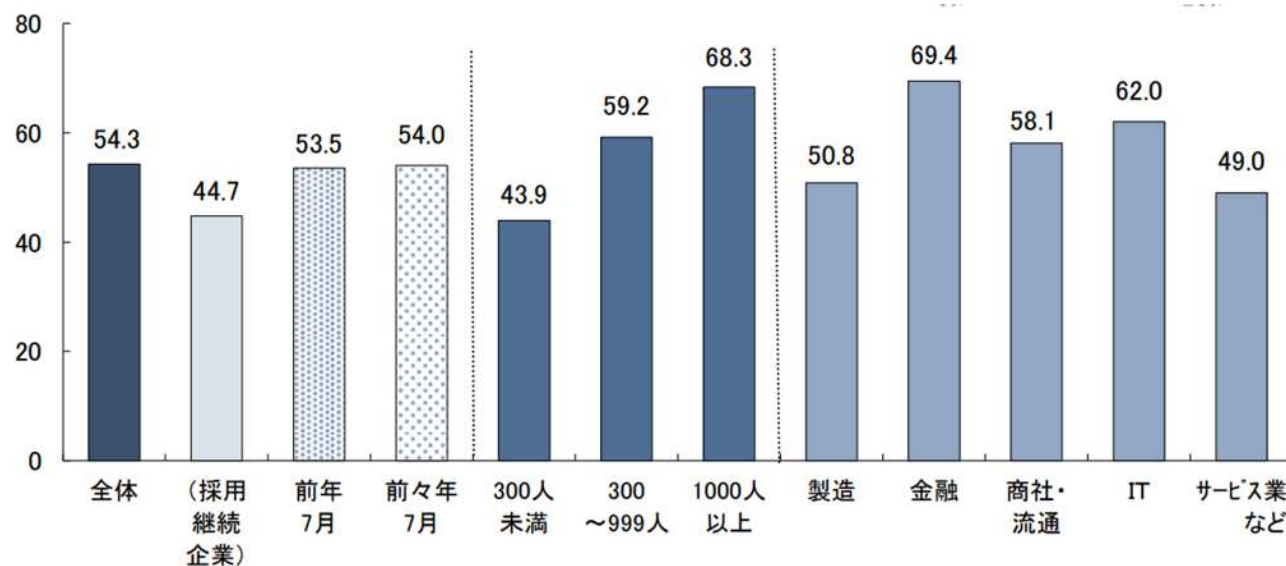
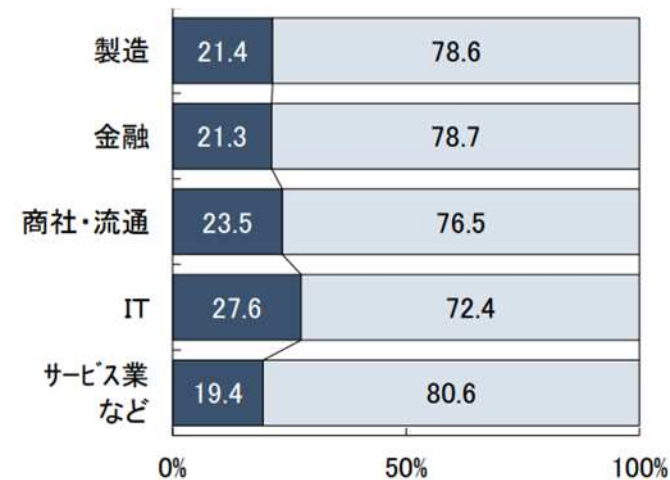
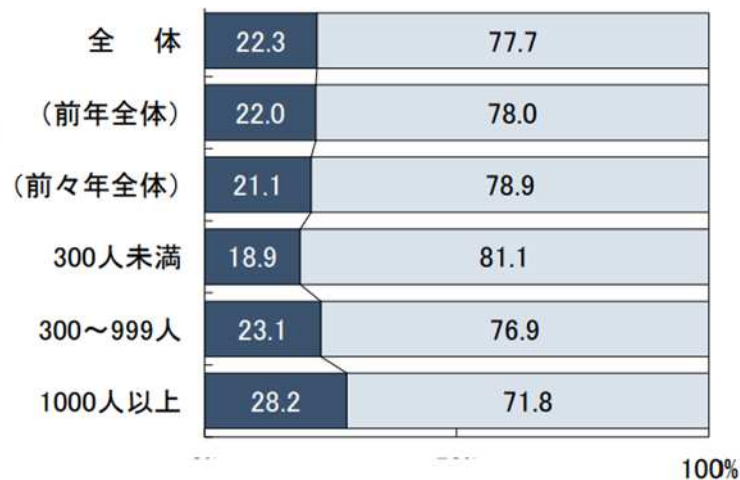
《内定(内々定)出しの開始/従業員規模別》

	9月以前	10月	11月	12月	1月	2月上旬	中旬	下旬	3月上旬	中旬	下旬	4月上旬	中旬	下旬	5月	6月	7月以降
300人未満	1.4	2.5	3.4	13.1	9.9	3.4	2.3	3.7	3.7	5.5	4.6	7.1	3.2	5.3	12.2	6.2	12.4
300～999人	1.8	4.0	7.0	16.2	8.8	4.6	3.4	4.0	5.8	4.6	7.0	4.9	3.4	6.7	7.6	6.7	3.7
1000人以上	2.9	2.4	7.2	18.7	16.3	7.7	3.8	3.8	5.3	3.3	5.3	4.8	3.3	5.3	3.8	3.8	2.4

出所：キャリアス2027年卒・新卒採用に関する企業調査－中間調査（2026年7月）

まだ選考は継続(6月調査の時点)

■ 終了した
□ 終了していない



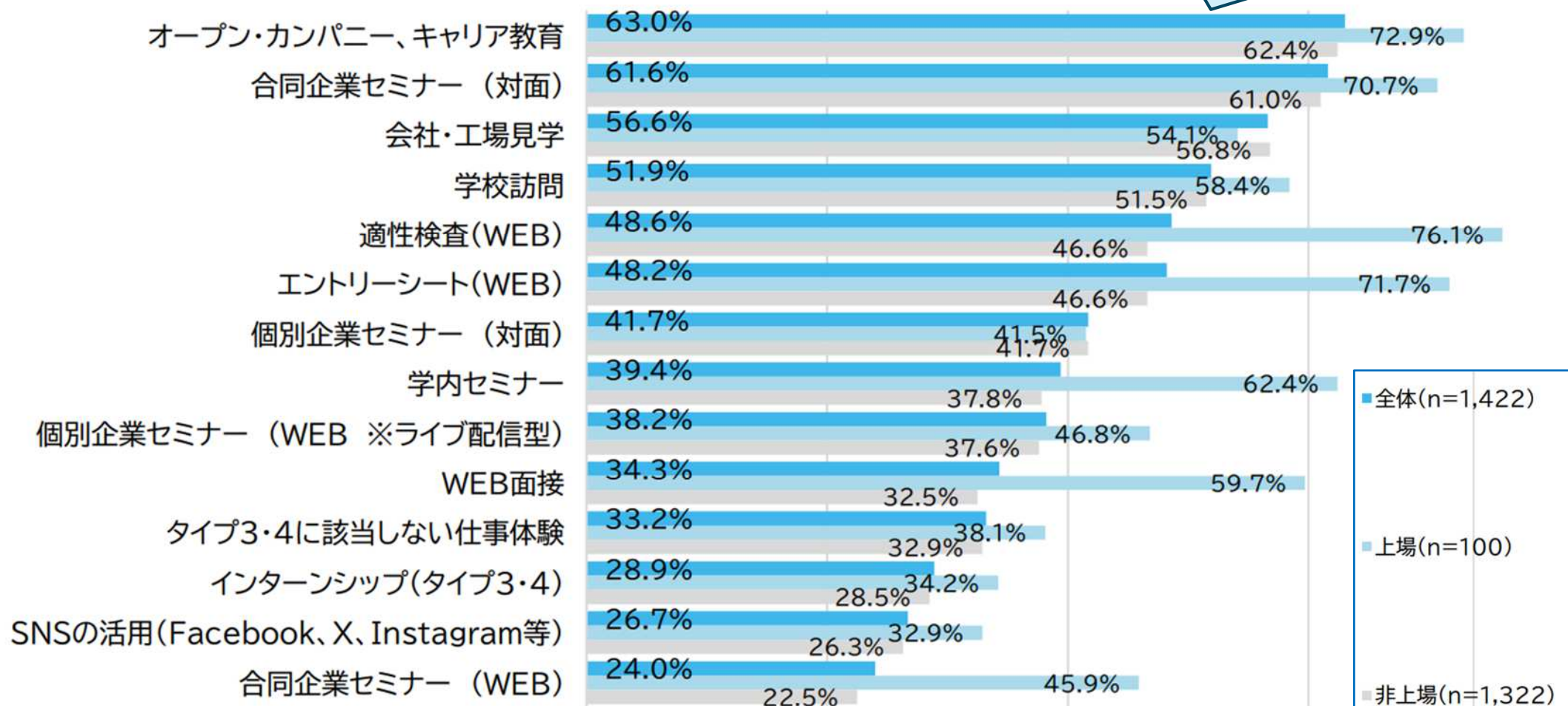
面接や内定出しは大きく前倒しが進んだが、終了率に変化は見られない。

内定者の充足率 (%)

出所：キャリアス2027年卒・新卒採用に関する企業調査－中間調査（2026年7月）

多様化している採用手法（一部）

準備する学生も大変！

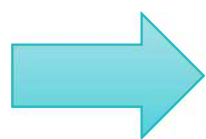


出所：マイナビ 2027年卒 企業新卒採用予定調査

27卒就職活動の傾向 ～早期化・長期化・多様化～



- インターンシップの定義改正(25年卒) から早期化が止まらない。
採用活動は早期化 & 長期化 & 多様化。
- 大多数の学生がインターンシップ・1day仕事体験に応募
- オンラインによる採用活動が定着、最終面接は対面と使い分けが進む。



27卒は予想通りの早期化。
28卒も同様のペース・やや早めで進んでいる。

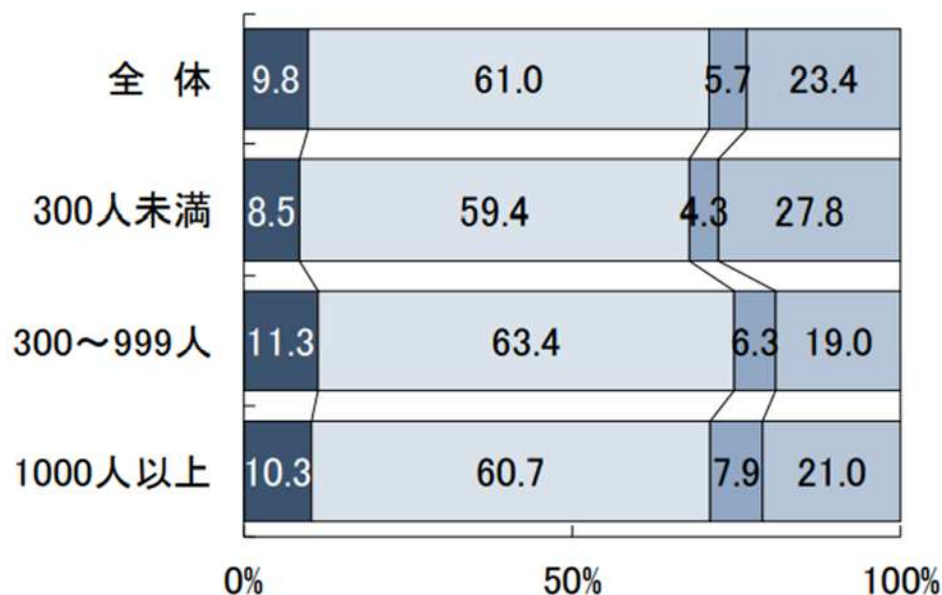
28卒 就職活動はどうなる？



採用意欲は高く、7割が今期並み以上の採用を予定

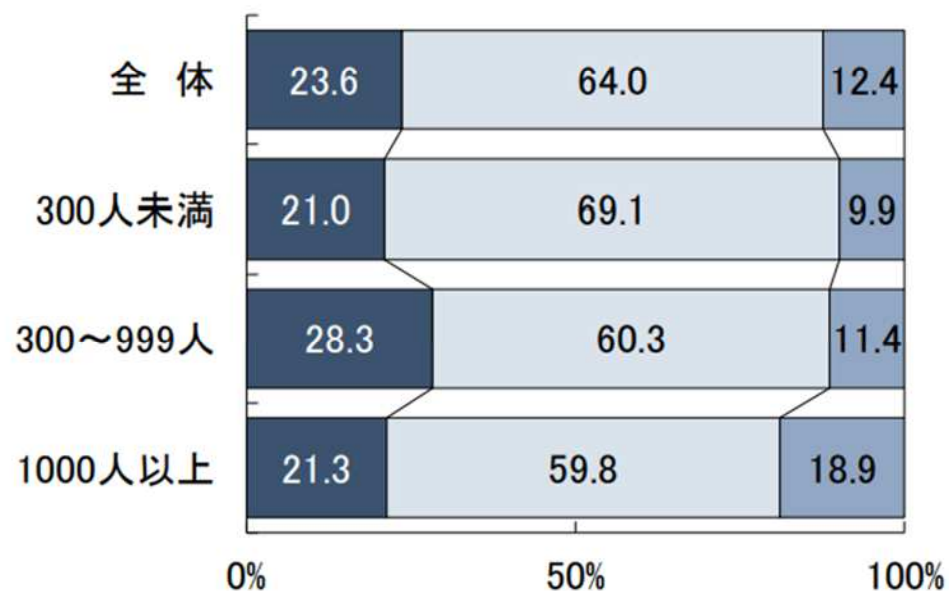
2028年卒者の採用人数見込み

■ 増える見込み □ 2027年卒並みの見込み
■ 減る見込み ■ 未定



2028年卒者の採用予算見込み

■ 増える見込み □ 変わらない ■ 減る見込み



出所：キャリアス2027年卒・新卒採用に関する企業調査（2026年7月調査）

インターンシップ等が大盛況

- ・早期選考に繋がる期待もあり応募者増。
人気インターンの選考難化(20・30倍とも)
- ・長期～1日(1DAY仕事体験)等、多様になり、目的に合わせて選びやすくなった。
- ・業界研究・職種研究に役立つと学生にも好評。
- ・一方、オンライン化により全国から応募者が増え、人気インターンの選考が難化。



企業の早期囲いこみ傾向も顕著

インターンシップの新しい動向(25卒より)

タイプ1：オープンカンパニー

目的：企業・業界・仕事を知る

就業体験：なし
実施期間：1日
学年問わず

・取得した学生情報の**活用NG**

タイプ2：キャリア教育

目的：自らのキャリアを考える

就業体験：なし
実施期間：2～3日
学年問わず

・取得した学生情報の**活用NG**

タイプ3：汎用能力・専門活用型 インターンシップ

**目的：その仕事に就く能力が
自らに備わっているかを見極める**

就業体験あり
実施期間：汎用型5日間以上、
専門型2週間以上以上
学部(高学年)、大学院生向け

★取得した学生情報の**活用OK**

タイプ4：高度専門型 インターンシップ(試行)

**目的：自らの専門性を実践で
活かし向上させる**

就業体験あり
実施期間：2か月以上
大学院生向け
* 試行結果を踏まえ今後検討

★取得した学生情報の**活用OK**

インターンシップ
で取得した学
生情報が、
広報活動の開
始時期以降、
使用可能と
なった

★一定の要件を満たす必要あり

「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」(3省合意)を改正

インターンシップ選考

人気企業のインターンシップは倍率も高く、
選考も厳しい（本選考よりも厳しい会社もあり）

<選考内容>

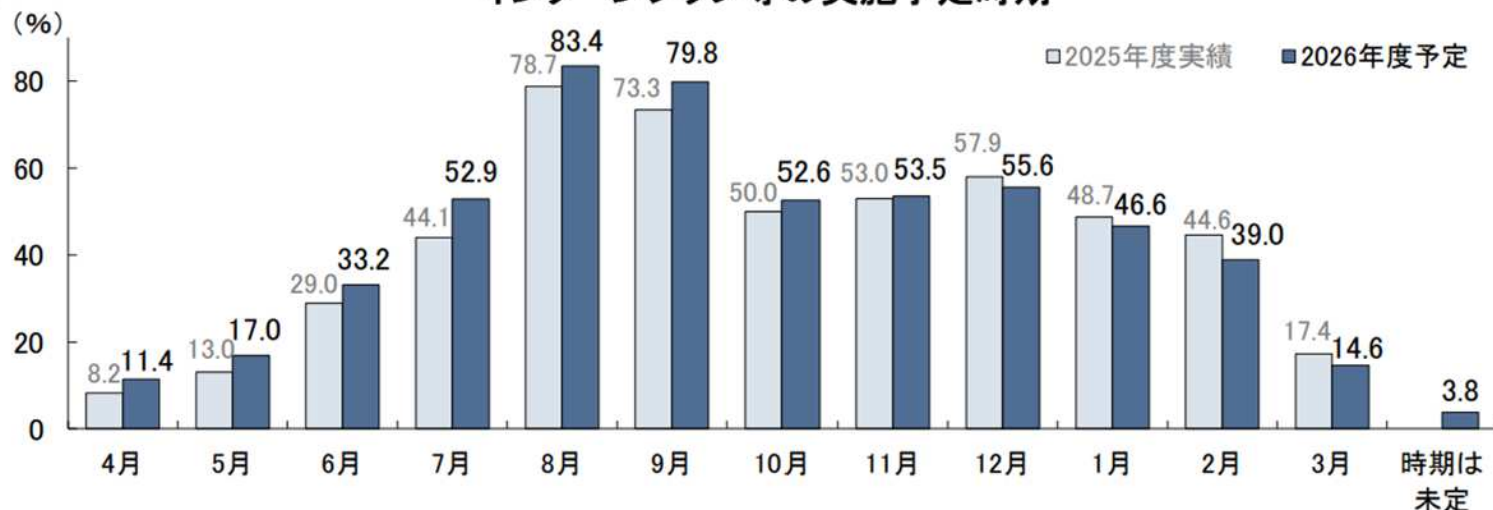
- ① エントリーシート（ES）
- ② 筆記試験（会社によって違う）
SPI、玉手箱、GAB、CAB、GMAT
＊いずれも対策が必要、
時間がなくスピードも求められる。
- ③ グループディスカッション
- ④ 面接（集団、個人）

本選考と内容も変わらない？！

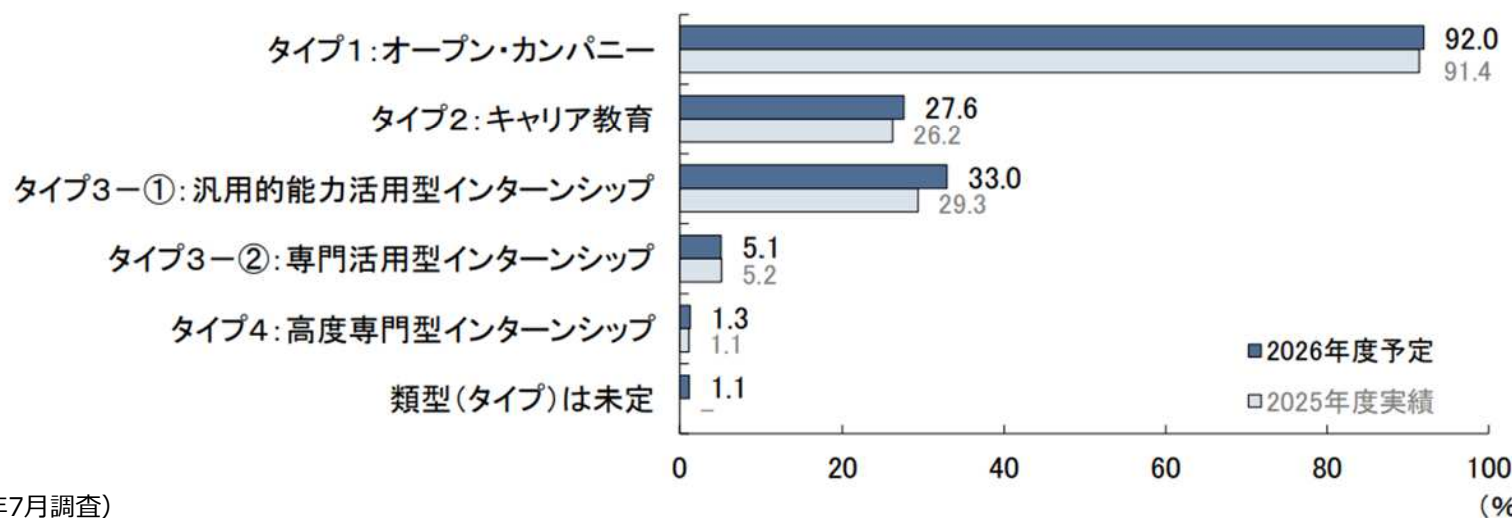
実施時期と プログラム内容

これからは
秋・冬がある

インターンシップ等の実施予定時期



実施予定のプログラム



本選考に向けて多様な接触機会・就活選考

- ・インターンシップ、1DAY仕事体験（オープンカンパニー）による早期接触・選考ルート
- ・スカウトメールによる企業側からのアプローチ（オファー型サービス）、就活エージェント
- ・一般採用ルート
- ・学校推薦、ジョブマッチング

オンライン就活の浸透

- ・合同企業説明会など不特定多数が集まるイベントはオンラインが一般化。
- ・一次面接、集団面接、グループディスカッションなどはオンライン、最終面接はリアルになる混在型。



オンラインとリアルの両方の準備・対策が必要

AI活用による就活の変化

<学生>

■ AIを就活に使ったことがある

84.9% （25卒：37.2%）

→「ESの推敲（71.8%）」「面接対策（38.4%）」

■ AIに就活の相談をしたことがある

47.6%

→不安への相談、意思決定の相談

■ AIの回答結果は判断材料の一つとして考慮する

68.7%

本学の就職相談について

■ よくある相談 その1

理系ならではの進路相談
専門スキルについて

よくある相談 その1 <学業>

✓大学院進学か？学部卒で就職するか？

「学部卒よりも院卒のほうが就職に有利でしょうか？」

✓文系就職をしたい

「プログラミングや理系の専門科目に自信が無い」

✓専攻を活かすか、専攻外か？

「どんな仕事があるのか分からない」

本学の就職相談について

■ よくある相談 その2

就職活動に対する相談
初めての経験に不安も多い

よくある相談 その2 <就職活動について>

✓何をしたら良いか、わからない

- ・「シュウカツって何をしたら良いのでしょうか？」

✓何の仕事をしたいのか、わからない

- ・「やりたい事を仕事にしたいけど、何がやりたいのかわかりません」

✓自己PRが考えられない

- ・「他人に言えるほどの得意や強みを持っていません」

-
- ✓ESに書くエピソードがありません
 - ✓推薦と自由応募のどちらが良い？
 - ✓自分だけ内定が取れなかったら・・・
 - ✓大学院や公務員から進路変更して、今からでも就職できる？(9月)

・・・大学院に落ちてしまいました。

(参考) 推薦応募と自由応募について

- ✓ 自由応募は誰もがエントリーできる分、競争率は高い。
- ✓ 推薦は選考過程が少なくなる傾向が高いが、最近はずいぶん内定するわけではない。
 - * 自由応募で進んできた学生と面接で負けてしまう
- ✓ 学校推薦は辞退できない。
- ✓ 最近では自由応募のほうが多い傾向。

本学の就職相談について

■ コロナ禍、物価上昇を経験しての変化

大企業志向、収入、働き方に拘る
学生が増えた

-
- ✓ 転勤がない会社で働きたい
地方勤務は避けた
 - ✓ 大手・安定している会社に入りたい
 - ✓ 収入の良いところで働きたいです
 - ✓ AIに代替されない仕事を選びたい

本学の学生の特徴と対策

～相談から見えてくるもの



1.真面目で心配性

コツコツと努力家で真面目。責任感も高く、最後までやり遂げる。基礎学力も十分。

一方、自己肯定感が低めで自分に自信が持てない。自己PRが苦手。心配性で完ぺき主義なところがある。

「夏のインターン全滅、この先不安しかありません」

「研究が全然進んでいない」「授業もあるのに就活と両立できるのか」

 キャリアカウンセラーに相談して不安を解消していく。
今後どうしていくかを一緒に考え、着々と進めていく。

2. 人との関わりに苦手意識

**自分の思いを相手に伝えたり、グループで活動することに
苦手意識がある。**

初対面の人、他人と目を見て話すことが出来ない場合も。
就職活動での面接選考をととても心配している。

 AIだけでなく、人間との相談も有効 & 必要。
個人相談を活用！その人の苦手に沿って対応します。

3. こだわりが強いケースも

**自分のやりたい事（例：ゲーム業界）、
大手・有名企業入社など、こだわりが強く視野が狭くなる。**

先輩の成功談を聞き、自分も同様でないといけないと思いつむ。

「一番好きなことでないと続けられない」

「電通大に入ったのだから、大手企業に行かないと意味がない」



就活も自己流で進め、どうにもいかなくなつて
相談に来る(もったいない！)
早めの相談をご家族からも促してください。

キャリア支援センターでの支援内容

■ 個人相談（リアル・オンライン両方で実施）

進路・就職活動の相談全般、
ES・模擬面接など選考に対する全面的支援

■ グループワーク

①グループディスカッション対策

（最近多くなって来た選考方法。何回か体験して考え方、関わり方を知る。他大学との実施も増やしています。）

②集団面接対策

ご家族の皆様へ

お願いしたい支援



現在の就活の難しさ

～親世代の常識は通用しない

1. 正解が無く、基準は曖昧

偏差値・成績のような「〇点」と数字(定量) 的な評価ではなく正解が無い。
企業ごとの相対評価、相性もある。

2. 就職・採用活動の自由化と就職サイトの台頭

オープンに採用情報が公開され、誰でも応募が出来るようになった。
一方、人気企業では応募数が劇的な数になる。
「人間力重視」と募集には書いてあるが、それで落ちたときのショックは大きい。

3. 選考方法・スケジュールはバラバラ

多様化は進み、企業によって選考スケジュールは違う。
また学生によっても異なる(インターンの有無、面接回数、推薦利用など)。
他人と比べても意味が無い。

4. オンライン選考への環境づくりに協力

WEB面接に不安なこと：通信環境65.8% ※

「家族がいる時間に面接をしたくない」「話を聞かれたくない」

「生活音や話し声が 気になって集中できない」などの声も。

→面接日時を家族で共有し対応を考える

5. 大学進学率は激増

＜1988年＞ 25.1% ＜2025年＞ 58.3% 文部科学省令和7年度学校基本統計

大学生というカードの効力は低下？

6. 大卒求人倍率

＜1992年3月卒＞ 2.41倍 ＜2026年3月卒＞ 1.62倍

保護者世代は2倍以上の「超売り手市場」だった

NGワード

- ・そんな会社知らないけど、大丈夫なの？
- ・せめて大手の関連会社に入ってね。
- ・大手企業に入れないなら就活留年したら？
- ・SEはハードな職だよ。あなたにはムリだよ。
- ・〇〇さんはもう決まったみたいよ。あなたは？
- ・公務員を目指しなさい。
- ・（TVのCMを見て）この会社よさそうじゃない？
- ・そんなことだから落とされるんだよ。
- ・大学に行ってその仕事？

保護者との関わりで 嫌だったこと

	保護者との関わりで嫌だったこと(複数回答可)	割合
1位	志望業種について意見された	12.6%
2位	ライフプラン、キャリアプランについて意見された	8.6%
3位	就職活動の進め方について意見された	8.4%
4位	志望職種について意見された	8.2%
5位	進路決定後に進路について意見された	8.2%
6位	自分の気持ちをくんだ言葉をかけてくれなかった	6.7%
7位	保護者や別の世代の人と比べられた	5.4%
8位	他の人や兄弟と比べられた	4.2%
—	特にない	64.1%

保護者との関わりで 嬉しかったこと・助けになったこと

	保護者との関わりで良かったこと(複数回答可)	割合
1位	普段と同じ態度、見守り役、聞き役に徹してくれた	39.9%
2位	個性を尊重し、自分の活動を肯定してくれた	39.2%
3位	励まし、癒し、心の支えになってくれた	37.6%
4位	物質的支援をしてくれた（スーツなど就職活動に必要な物の用意、等）	37.0%
5位	食事面、生活面の援助をしてくれた	35.5%
6位	金銭的援助をしてくれた	34.2%
7位	保護者、社会人としての意見をくれた	30.7%
8位	積極的に就職に関する情報を集めたり、教えたりしてくれた	9.6%
9位	ESや課題等の添削等アドバイスをしてくれた	8.0%
10位	面接の練習等につきあってくれた	5.5%

※大学生_就職活動経験者/複数回答可 全12項目より上位10項目を抜粋（「特になし」を除く）

出所：インディードリクルートパートナーズ リサーチセンター「就職プロセス調査26年卒」 2025年12月1日時点

家族だから出来ること、 家族にしか出来ないこと

■ **視野** を広げるお手伝い

多くの学生は「消費者目線」で企業を探しがち。一般には知られていなくても優良な会社はたくさんあります。ご家族の仕事経験、知識、新聞などを通して広い視野を持てる様に導いてあげてください。

■ **自己分析** のお手伝い

その学生の良いところを一番知っているのはご家族です。会話をしてみて「そこがあなたの良いところね」「小さいときから〇〇が得意だったね」と良いところを伝えてあげてください。

ご清聴ありがとうございました

社会人として自律的・継続的なキャリア形成ができる様に、
全力でさまざまな支援を行って参ります。

電気通信大学キャリア支援センター
職員 & キャリアカウンセラー 一同